



ハローアイオー

モスクワに拠点を置く国際企業Hello.IOは、2011年に設立されました。今日、この組織はオープンマルチメディアパークの数で世界をリードしています。





ハローアイオー

モスクワに拠点を置く国際企業Hello.IOは、2011年に設立されました。今日、この組織はオープンマルチメディアパークの数で世界をリードしています。

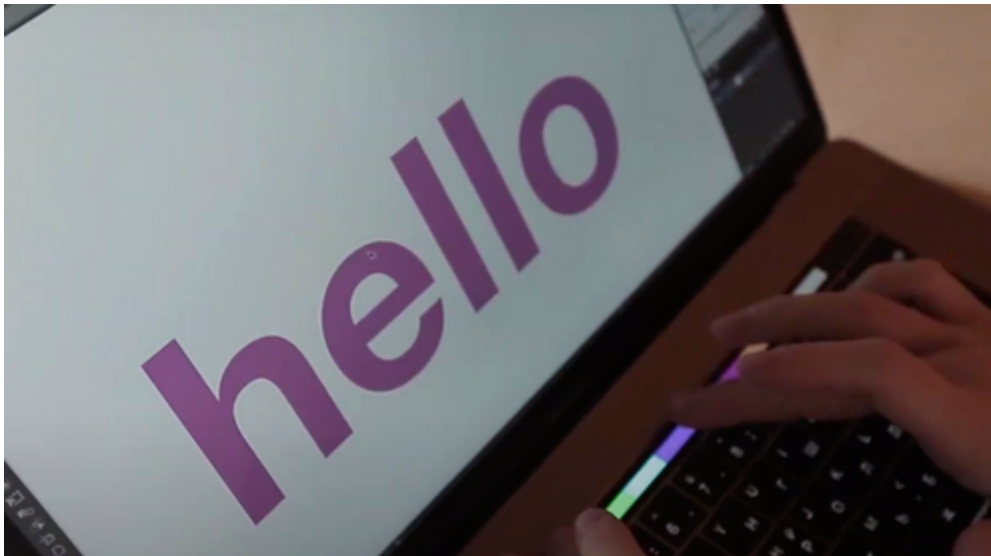
現時点では4つのブランドの方向性を持っています。 - Hello Computer - マルチメディアスタンド、インスタレーション、美術館、都市プロジェクトのためのコンテンツ開発。 - Hello Park - 複合現実感のあるインタラクティブな遊園地、同社の既製品。 - Hello Phygital - インタラクティブゲームやアトラクションのレンタル。 - Hello School - 革新的な開発の学校。 Hello.IOのキーテクノロジーの一つは、フィジカル（物理的な世界とデジタル世界の統合）です。



仕事の全体の期間のために会社は以上を実装しています。

500載せる 三大陸

スコルコヴォ市の住民であり、モスクワ・イノベーション・クラスターのメンバーでもあります。2020年には、モスクワ輸出センター、モスクワ市の起業家精神・革新開発局、戦略イニシアチブ庁、ロシア連邦産業貿易省（Minpromtorg）から支援を受けています。



会社の歴史

Hello.IOは2011年にマキシム・ヤホントフとセルゲイ・プリホドコによって設立され、高度なインタラクティブ技術の分野でプロジェクトを代表しています。また、Zabava Digital社は、インストールのレンタルサービスを提供するために設立されました。

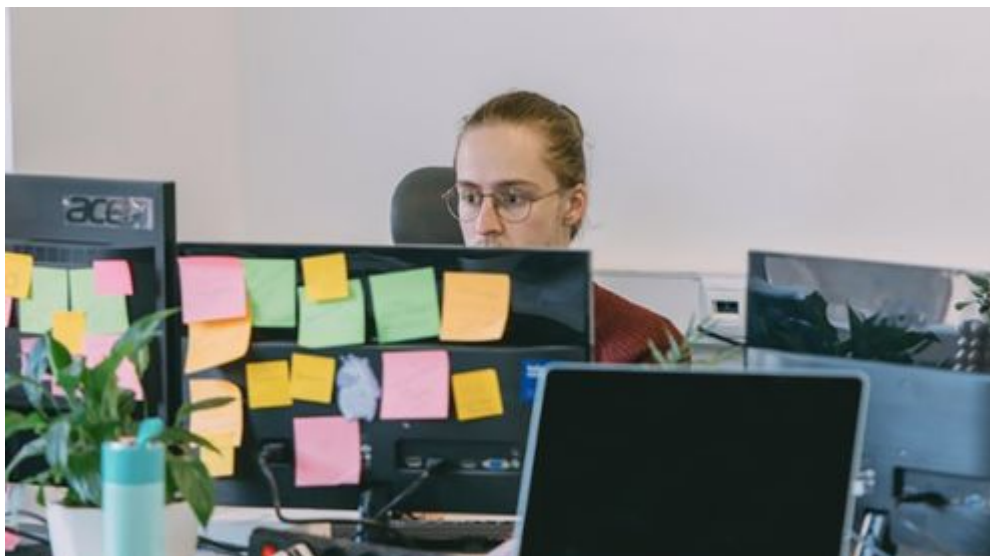


い方向性の一つはマルチメディア空間であり、近年では革新的なエンターテインメント市場のリーダー的存在と

育マルチメディアホール。ArtTech - 育マルチメディアホール。ArtTech - 間の没入型の多機能スペース、マルチメディア博物館（チャイコフスキー博物館のインタラクティブ・オーケストラ、プーシキン博物館リザーブのインタラクティブ・ライブラリー） - SportTech - スポーツ分野とマルチメディアスペースの相互作用から生まれたプロジェクト（Faces&Laces のAdidas Interactive Zone、Adidas Supershell touch sneakersのプレゼンテーション） - Eco Park - ロシアの人々の間で持続可能な開発目標の促進と支援を目的とした包括的なエコプロジェクト（EcoTechのインタラクティブな展示インスタレーション、ゴーリキー公園の省エネフェスティバルBrighter Together）。

国際市場

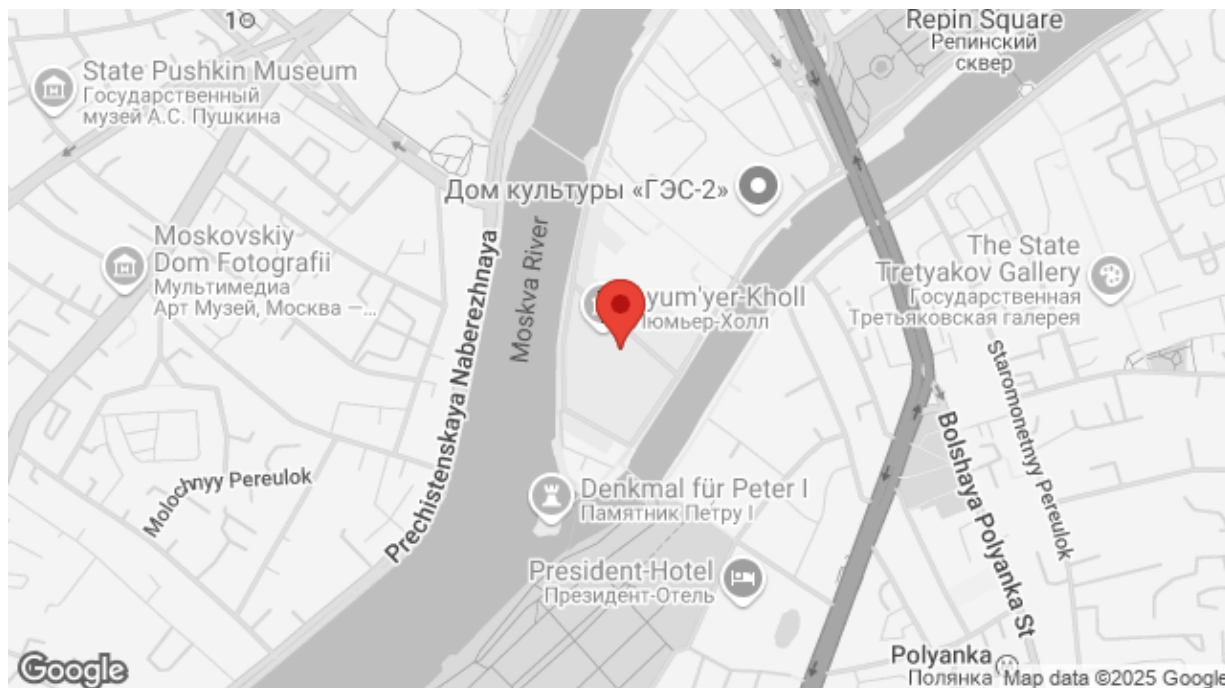
Hello.IO社は3年以上も輸出に積極的に取り組んでおり、この方向で発展を続けています。今までに、会社は次のような国でプロジェクトを実装することができました。アメリカ、オーストリア、CIS諸国、スペイン、韓国、中国、フィリピン、カタール、アラブ首長国連邦など。国際開発を専門とするチームがHello.IOに設立され、海外市場に取り組んでいます。開発者、プロダクトマネージャー、サイトマネージャー、テクニカルスペシャリスト、マーケッター、ビジュアルライザー、翻訳者、持続可能性のスペシャリストなどが所属しています。社内にあるすべてのマーケティング資料や製品（既製のパークやアトラクション）は英語に対応しており、中国語、韓国語、ドイツ語などの他の言語にも対応しています。当社は、輸出契約の方向性に細心の注意を払い、そのような状況で働くための人材育成にも力を入れています。Hello.IOの経営陣は、従業員の外国語学習を積極的に推進し、あらゆる方法で従業員の自己啓発をサポートしています。




4つの事実。

1. Hello.IOはオープンマルチメディアパークの数で世界をリードしています。会社は三大陸で500以上のプロジェクトを実施しています。会社の最大のプロジェクトは「アリス：不思議の国へ帰る」です。会社の総収入に占める輸出のシェアは45%です。

連絡先情報



ロシア, モスクワ, 2, ベルセネフスキー・ペルーロク, 1号館

 +7 495 009-89-53

 office@hello.io

 hellocomputer.inc





メイド・イン・ロシア・プロジェクトは、デジタル取引とメディアのプラットフォームです。メイド・イン・ロシアの12カ国語によるビジネス情報機関や、海外での商品やサービスの販売・宣伝を行うデジタル商社などが含まれています。プラットフォームに登録された企業は、Made in Russiaプロジェクトのロゴの使用権、ロイヤリティプログラム、サービス、施設へのアクセス権を得ることができます。



ブランドページ

<https://monolith.madeinrussia.ru/ja/catalog/3362>

pr@madeinrussia.ru